

あなたにおくる熱田の情報誌です。ご自由にお持ち下さい。

2004年4月20日(1)



あつたっ子

特集

熱田にもあった五重塔
(室町時代の熱田さん)

五重塔
があった
のね

105号



105号の目次

- 特集: 熱田にもあった五重塔
- 熱田神宮探検隊
- 名所見て歩き
- 堀川生物スケッチ
- 熱田飛行機物語
- ぐるりんウォーキング
- 熱田地名考: 旗屋町
- あつたっ子推薦本
- 行事予定
- お知らせコーナー
- 編集後記

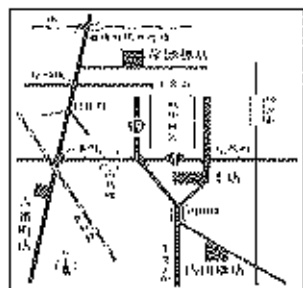
大昔、現在の熱田神宮の境内に五重塔が建っていたのを、ご存知でしたか？ 室町時代にタイムスリップして五重塔にまつわる、大昔の熱田さん界隈の歴史を探ってみましょうか。

尾張熱田



本店
名古屋熱田区伝馬一丁目4番7号
682-0025

- 六番町店 / 651-0005
- 尾頭橋 332-4414
- 内田橋店 / 692-1223



①熱田神宮になったのはいつから？

今の熱田神宮という名前は明治時代からなんです。江戸時代までは熱田社又は熱田大宮、通称：熱田さんと呼ばれていました。熱田さんの周りには神宮寺、大宮司家、八剣宮、南新宮社などの社・ほくらなどがあり、総称して熱田さんと呼ばれていました。

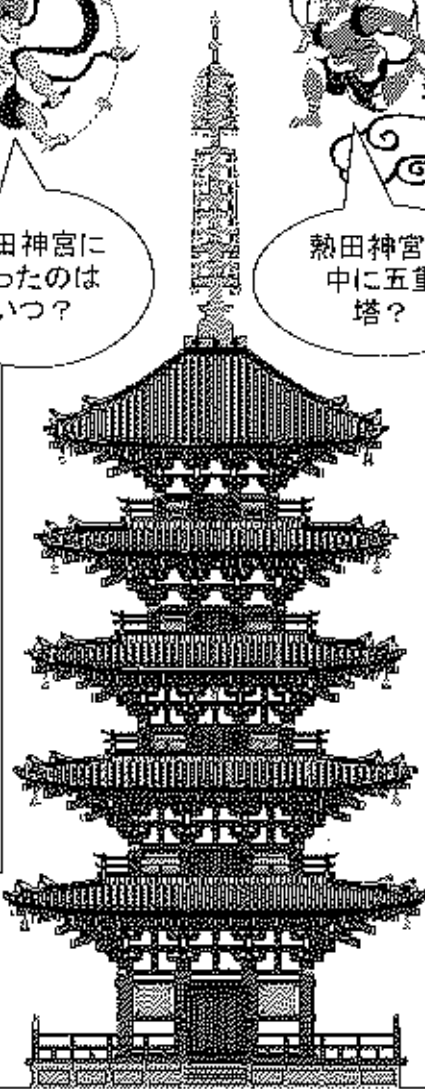
現在の熱田神宮の境内の中にたくさんの社・ほくらがあるのはその為です。昔の旅人は宵の宿に着いてから、旅の安全や健康を祈って熱田さんにお参りしたことでしょう。



熱田神宮になったのはいつ？



熱田神宮の中に五重塔？



(熱田)神宮寺五重塔 想像図

②どうして熱田神宮の中に五重塔があったの？

五重塔を語るには神宮寺の歴史を欠かせません。神宮寺は文献によると、奈良時代から存在していたようです。鎌倉時代から室町時代に隆盛を極めたようです。どうして無くなってしまったのでしょうか。江戸から明治に大転換した時に、明治政府は江戸幕府に保護されていたお寺から神社(=明治天皇)に政策転換していった為、全国で廃仏棄釈(はいふつきしゃく)運動が起こり、衰退気味だったお寺は次々に無くなってしまいました。その1つが熱田の神宮寺だったわけです。五重塔は江戸時代の絵図には描かれてません。落雷で炎上したのでしょうか・・・。



文明開化のせいなのね

文明開化

江戸時代までの熱田さん



春鼓門

五重塔



鎮皇門

それはね



③神社なのにどうして門があるんだろう？

戦前は熱田神宮には南：海蔵門・東：春鼓門・西：鎮皇門と3つの門がありました。(大昔には北側にも門があったようです)本殿も実は江戸時代までは、尾張造りと呼ばれた朱塗りのお寺さん風のお社で、各門を通ってお参りしていたようでした。現在の神明造りは明治時代からなんです。

参考文献：熱田新宮史料、張州雜志抄、名古屋市史、熱田神宮名宝図録、尾張名所図会、愛知の古寺：愛知文化シリーズ、春日井市史

熱田神宮探検隊 リバイバル その2

「おやしる編」

104号から10年前に掲載した熱田神宮探検隊をリバイバルで掲載しています。私たちにとってもなじみが深いと思われる熱田神宮でも、ひとつひとつのおやしるは、どんな由来があって、どんなご利益があるのか、って以外に知られていないもの。懐かしい方の記事もあります。ごいっしょに訪てみましょう！

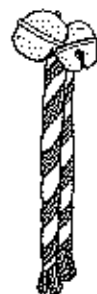
「春はほとほと東の門を敲く」

みやび

神宮会館の奥の窓から「春敲門跡」と書かれた石柱が見えます。かつて、ここには、西の鎮桌門に対して東の春敲門がありました。“春の敲く門”、何とも優しい名ですから、古人はここを楊貴妃と結びつけたのでしょうか。その昔、奥の院には楊貴妃を祀る社があり、彼女の墓といわれた五輪の塔婆がこの門から程近い処にあつたとか…。彼女が死後棲んだという蓬来宮、それはこの辺り…。そして、玄宗皇帝の遣わした道士が訪れ敲いたのが、この門であつたのでしょうか。彼女にとって、愛を交わした人からの使者、愛する人の心を運び、彼女の“春”を思い起こさせるに余りあつたことでしょうか。



上知我麻神社

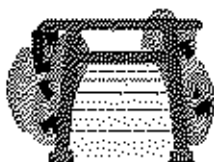


下知我麻神社

「影向間社(ようごのま)(政所)」

浅野比呂志

熱田神宮の敷地から離れて、伏見通りを横切って、白鳥2丁目にあります。熱田神宮の政庁でした。少し前までは、神宮にお仕への皆様は、伏見通りを横切って、行ったり来たりされていたそうです。今は、ひっそりとした小さなおやしるです。



「菅原社(すがわらしや)」

林 英紀

西門の鳥居を入ってすぐ。祭神は菅原道真公。別名「外天神」といわれ、ここにおまいりして、入学進学祈願される方が多いとか。また、下知我麻神社の石を戴いて帰り、願いがかなうと、倍の大きさの石をここへ返して感謝するという奇習は、今でも、続いています。

「正しい「おみくじ」のひき方」

川口 正秀

初詣に行っておみくじを引かずに帰ってこられる方は、そうはいらっしゃらないことでしょうか。あつたっ子から正しい引き方を伝授いたします！まず本殿にお参りしていただき、願い事をしてください。それからおみくじを引きます。あなたの願いの欄をみてください。それが神様からのメッセージです。他にもいっぱい書いてありますが、お願いしたことの欄を見るのが正しい見方だそうです。ですから大吉とでもお願いした事はいかがでしょうか。そして心して1年をお過ごしください。

「上知我麻神社(かみちかまじんじゃ)」

西野広子

祭神は、尾張国造・乎止與命(おとよのみこと)で宮賣媛命のお父さん。俗に源太夫社といいますが、もともとは、熱田区市場町にあり、都市計画の道路になってしまうので、昭和24年に移転。昭和40年に新本殿が竣工しました。1月5日の「初えびす」で有名で有名です。

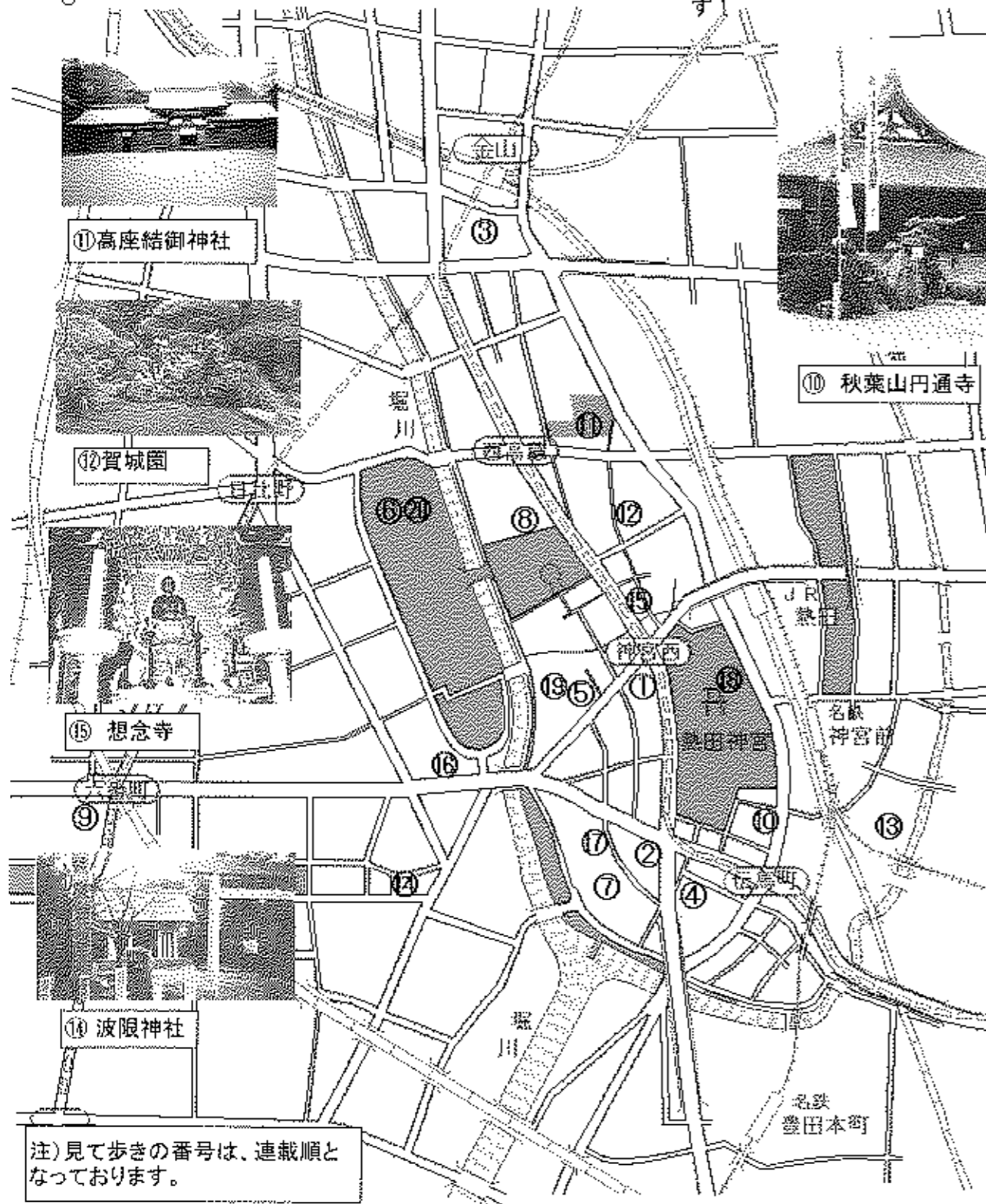
「下知我麻神社(しもちかまじんじゃ)」

(俗に紀太夫社といいます。) 大沢計夫

境内の西北隅に鎮座。祭神は、真敷刀俣命(ましきとべのみこと)で、宮賣媛命(みやすひめ)のお母さんにあたります。旅立つ時に、この神社の石を戴いて持っていかれば、また再び、無事に帰ってくる事ができるといわれ、帰ってきたときに、その石を返します。戦争中は、そうした方が多く、また今でも、海外旅行などへ旅立られるとき、この石を持っていかれるそうです。

あつたっ子名所見て歩き 第2巻

⑨～⑮まで掲載し、残りは次号でのお楽しみ。あつたっ子のホームページにも載っています！



注)見て歩きの番号は、連載順となっております。

⑨名古屋市工業研究所:小さな金属板を電子顕微鏡でのぞく。形状の異なったビスケットが並んでいるようにも見える。20万倍も拡大され、サブミクロンと言って1ミリの千分の一のその十分の一の小ささまで見られる。元素の分析まで解明できる高分解能走査電子顕微鏡もある。ここは各企業から工業技術に関するあらゆる技術的問題が持ち込まれ、その解決のお手伝いをする機関で昭和12年の設立。年間1万1千件の相談があり、試験、測定、委託研究などで技術革新の進歩とともに最新の試験が多い。我が国屈指の研究で、技術解明の名所でもある。

⑩秋葉山円通寺:弘仁年中(810-824)弘法大師が自刻の十一面観音像を安置し、創建した名刹。1391年国造尾張氏により、神宮寺として、建てられた後、円通寺と称し、曹洞宗となる。境内の左側が円通寺、右側が秋葉山神殿で火の神様が祀られている。特に12月16日の火渡り神事は有名。大護摩の火が燃え盛る中を火助守護・諸難消滅・福德延命などを祈願して行われる勇壮な神事である。昭和38年より大相模の井筒部屋の常宿でファンの出入りも多い。広い境内は女子校高生が読書したり、幼子達が遊びに夢中になっているようで心がなごむ。(現在相模部屋はありません)

⑪高座結御子神社(たかくらむすびみこ):熱田神宮の摂社で承和2年(835年)の創建とされている。子育ての神様として有名で6月1日の例祭では「井戸のぞき」で賑わう。井戸をのぞくと虫封じになり、子供の無事有成がのぞめるとか。またこの水を飲むと病気が治るし、おいしい水なので茶会にも利用され、人気抜群！境内には鉢取社、新宮社、御井社、稲荷社の末社があるし、113才で天覧の舞を舞った伶人、尾張連派主の歌碑があり、みどころが多い。市指定11・12号のクスノキの巨木と珍しいカゴノキもあり緑が一杯で野鳥保護区になっていて野鳥が多い。参拝の明るい子供さんの似合う神社でもある。

⑫料亭・賀城園の庭園:正面玄関の中から右の茶席、半古庵のそばから庭に入る。高低差6mの人工の谷川が自然のせせらぎになって聞こえる。朱塗りの木橋は廊下の緑と見事に調和している。庭園風呂からの眺めも風流！余り広くはないが深山にいるような錯覚にとらわれる。この庭は明治37年頃、別荘として建てられ当時、茶人、画人として知られた伊勢門水の心が投影されていると言われるだけに野趣に富む。社長の加藤幸吉様は米国のパーマースプリングスにホテル経営をしておられる国際派。庭園に放し飼いの孔雀の優雅な姿は、忘れかけた自然の尊さを教えてくれている。(現在孔雀はいません)

⑬エレパレ・中部電力

⑭波限神社(なぎさ):慶長15年(1610)名古屋城築城の際、加藤清正公が堀川で巨石を運搬したが、運搬船が度々、遭難したため清正が宮崎の鶴戸神社の札を受け、現在の白鳥橋下流200mの西側に創建したのが始まりとか。以来、海上、交通安全の守り神として深い信仰を集めている。昭和14年、愛知時計電機の業容拡大により現所在地に遷座。20年3月の震災で焼失の後、50年に立派に再建。正面、鳥居右側に清正石と称される石、左側にまむし神社と書かれた立派な石碑があるが、かつてまむしが多くいたことに由来している。石柱の社標は、かつての責任社員のご・大矢仙之丞様の筆になるもので正に達筆！中々、味わいのある神社である。

⑮想念寺:地下鉄神宮西駅①番出口を北へ100mにある浄土宗西山禅林寺派。元禄4年(1691)に熱田大瀬子より現所在地に。宝暦6年(1756)現寺号に改称した名刹。昭和20年の震災で焼失。昭和55年に立派に再建される。本尊は戦災を免れた阿彌陀如来坐像で元禄時代の作。高さ約60cmで慈愛に満ちたまなざし、肩から膝にかけての丸味を帯びた流れは実に魅力的！特筆的な行事として1月第2日曜日に音楽法要がある。21年前から東海高校の音楽部20名の仏歌はまさに荘厳！もう一つは5月から10月までの第2日曜朝7時から1時間半の朝がゆ会があること。どなたでも参加出来、正に開かれたお寺さんである。きれいな心をお持ち帰り下さいと20世住職の渡辺観立様の言葉に親しみと重みがある。ぜひお出かけ下さい。

堀川生物スケッチ

「カワセミ」

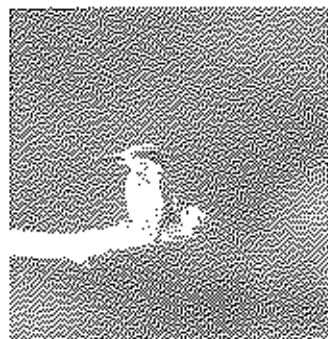
日本野鳥の会 間下 浩之

堀川に「飛ぶ宝石」と呼ばれるカワセミが住んでいるのを聞くと驚かれる方がいると思います。実は堀川上流には、20年ほど前から生息しており、少しずつ下流に降りてきたものです。最近では宮の渡し公園や新堀川上流にも現れます。

カワセミは水質基準の指標鳥であり、水が綺麗になり、水中に魚・エビなど鳥の餌が住むようになれば自然と目の前に現れます。

カワセミはスズメ大の体長ですが、魚が取りやすいようにクチバシが長い分だけスズメよりも小さいく見られがちです。水面上で矢を射ったように一直線に素早く飛ぶので発見されにくいのです。晴天の下、橋の上からカワセミの飛び去るのを見ることができれば、コバルトブルーの背中の羽毛が美しくきつと忘れられないひと時になることでしょう。

御陵橋の近くには、筏の間に餌のタツミノが多くいます。筏をつなぐロープを結ぶ護岸の鉄の輪が彼らの指定席です。彼らの白い糞が目印です。運がよければきっと貴方も見つけられるはずです。



堀川の宝石 カワセミ

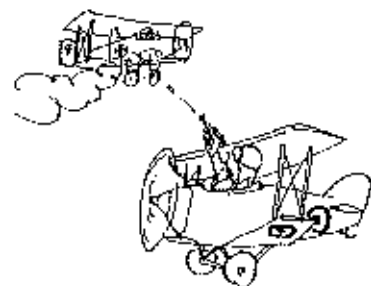
熱田飛行機物語 ①

巻島 守

明治36年(1903年)ライト兄弟製作の動力付き飛行機が12秒間飛びました。ひそやかな初飛行でしたが、やがてニュースは全世界へ流れ、発明家らに大きな衝撃を与えました。

11年後に第一次大戦が勃発し、冒険者達の挑戦相手に過ぎなかった飛行機は、強力な兵器に変身して行きました。日本は英仏に味方し、当時ドイツ領の中国青島を爆撃しました。ヨーロッパ戦線では数名の日本人がフランス航空隊へ志願しました。中でも名古屋生まれの滋野清武フランス軍大尉は、し烈な空中戦でドイツ軍機を5機撃墜し、フランス政府から勲章をうけました。

大正6年(1917年)日本軍部は、航空機の軍事的価値を認識し、本格的生産拠点を熱田兵器製造所に置き、各務ヶ原には日本最大の飛行場を建設することにしました。以来愛知・岐阜両県は航空機主要生産地となり、軍用や民間用に幾多の名機を産み、大きく発展して行きました。(続く)



奮戦する滋野フランス軍大尉

屋形船で食事&堀川遊覧

乗合船(お一人様でもOK!)

大人3,980円
(中学生以上)
中人2,000円
(小学生)
幼児1,200円



※予約制 平日は夜のみ 土日祝は昼も運行



東山カブチン

お問い合わせ・申し込みは
TEL 052-781-3111(代)
〒464-0804
名古屋市千種区東山元町3-17

熱田ぐるりんウォーキング

堀川にぎわいづくり専門委員会

3月14日(日)朝9時より第3回目の『熱田ぐるりんウォーキング』が開催されました。今年の日玉は堀川沿いに10本の桜の植樹です。桜を目当てのかたや、お寺参りを楽しみにこられたかた、ボランティアの方々など、250名の参加による楽しいウォーキングとなりました。お天気にも恵まれ、青大悲寺・雲心寺・妙安寺を参拝した後、白鳥庭園へ。春爛漫の梅や花々を鑑賞することができました。各お寺ではお堂を開いてくださり、仏様を身近に感じていただけたのではないのでしょうか。各グループに分かれての説明も好評でした。ゴールでは女性会によるおしるこのサービスや完歩賞が配られました。

最後のアンケートでも「健康増進に役立った・また来年もしてください・各場所での説明を聞きながらの楽しいウォーキングでした・仏さまをお参りできてよかった・・・」など大好評でした。みなさま来年をお楽しみに!

桜の植樹:大きくな〜れ!



さあ! 出発



熱田地名考 その2

〜旗屋町〜

名古屋の中でも山緒ある地名です。旗屋は機織(はたあや)と書いた。この界限で機織が始まったのが和銅5年(712年)ごろ、雄略天皇のときに呉国(中国)から来た漢織・呉織の二織女の一人を神宮に奉ったのが起こりといわれています。熱田の中で最も古い地名の一つです。

又、鎌倉幕府初代将軍「源頼朝」は熱田神宮の西、国道19号をへだてた、誓願寺(現・白鳥2丁目)という寺院で産湯に浸かったと伝えられています。「太平記」剣の巻に「頼朝、熱田幡屋に生まれし」とあります。(1147年4月)

熱田区史に旗屋ゆかりの面白い民謡が書いてありました。「旗屋名物、カ(蚊)にカブラ(蕪)、豆腐(うちわ)、ぎっちょかご(虫かご)、籐だんご」旗屋のあたりは蚊がブンブンうなり、カブラを名物にするほど栽培していたようです。

参考文献

(熱田区誌)

(熱田の歴史風土を語る碑・ひと・地名)

蚊が多かったのは近くに菖蒲池や包丁池があったからでしょうか?(現在は菖蒲池は地名として残っており、包丁池はありません)

旗屋町の由来ってご存知?

〔名古屋と熱田に関する郷土資料〕
発売元

史跡あつた	860円
熱田裁断橋物語	860円
名古屋言葉辞典	1200円
名古屋の史跡と文化財	1600円
名古屋方言の研究	2900円

〒456-0061 熱田区西郊通2-16
Tel052-682-3797 Fax683-0276

泰文堂書店 (日比野地下鉄駅上)

いい店紹介“カフェギャラリーぷらな”

私達働き盛り世代のちよっと先輩方が楽しく、文
化的に生活できるようにと余暇教室「ぷらな舎」を
17年前から始められています。陶芸・ピアノ・押し
花などいろいろの教室を展開されています。作品
があれば発表の場がはしくなります。そこで1年半
前に“カフェギャラリーぷらな”をオープンされたま
した。ギャラリーは2週間て1万円と破格の値段で
す。カフェギャラリーでは仕事をリタイヤされた元
気な女性が働ける場所も提供しています。

私達が楽しく元気で心豊かに人生を送るための
ヒントがいっぱい詰まっていそうなそんな場所を発
見しました。



ギャラリー展示予定
4/26(月)~5/8(土)
谷田麻椰のひとり言(水彩画)
5/10(月)~5/22(土)
うさぎとねこと山野草
中島富士男(陶芸)

営業時間：月～金7:30～18:00(土)17:00まで
日曜祭日は休み TEL:052-682-2623

4月24(土)18:00より
弦とオカリナのコンサート
会費 1ドリンク付き 2,000円
5月8日(土)2時半から4時
第12回歌ごえ同好会“歌の町”

お店の場所は
下の広告の欄
をみてください
いね。

あつたっ子 推薦本の紹介

『ブラック・ジャックはどこにいる?』

(ここまで明かす医療の真実と名医の条件)

著者：南淵明宏

(大和成和病院心臓病センター長)

【行事予定】

- 【4月29日】奉納熱田神楽・熱田神楽保存会
- 【5月 1日】舞楽神事・熱田神宮
- 【5月 5日】神御渡御神事・熱田神宮
- 【5月 8日】花のとう・熱田神宮東門
- 【5月30日】堀川まつり・祭り船巡行 七里の渡し～五榮橋
- 【6月 1日】井戸のぞき・高蔵結御子神社
- 【6月 5日】熱田まつり・熱田神宮
- 【6月 5日】堀川まつり・宮の渡し公園(七里の渡し)
- 【7月31日】茅の輪ぐり・鈴之御前社

恐ろしくらいインピア
な医療の世界の話やク
スツと笑える話など感
心しながら読みました。
患者側の心得や名医
の見分け方など、自分
や家族を守るため、名
医にめぐり合う事がい
かに大切か痛感してい
ます。皆さんにぜひ読
んでいただきたい1冊
です。

ブラック・ジャックは どこにいる?

著者：南淵明宏



PHP研究所
価格：本体1300円

【編集後記】

春爛漫今年の桜は長持ちしましたね。先日諏訪
の御柱に行きました。7年に一度という奇祭です。地元で臭いや
風を感じながら見ないとだめね。最高でした！堀川まつりも頑
張らなさんや！（寛和歌子）あつたっ子がカラーだとかたの綺麗な
コバルトブルーが見ていただけののに残念です（間下浩之）
15kgのダイエットに成功！ここからが肝心、筋肉をつけるぞ！心
にも身体にも（松下薫）今回はあつたっ子で大昔の熱田界限と
五重の塔の特集になったので私の研究している資料を提供しま
した。新幹線が京都を訪れると東寺の五重の塔が見えます。私
個人の夢ですが、名古屋駅の世島に100m級の展望用の九重の塔
を建ててみたいですね。尾張造りの研究もしたくなりました。
(一角井啓門)

あつたっ子は、「熱田って素晴らしい、それをあなたに
伝えたい。」とあなたへおくるミニコミ紙です。あつたっ子
は1985年9月25日創刊以来、熱田周辺の歴史とまちを
見守り後世に伝えるため、研究・活動しているボラン
ティアで構成されています。

〒456-0024
名古屋市熱田区森後町7-14沼田ビル3階
ミニコミ紙 あつたっ子編集部
TEL (052)682-3130 FAX(052)693-1008
あつたっ子のホームページ<http://homepage1.nifty.com/uni-hp/>と
打つかあつたっ子又は堀川まつりで検索をお願いします。

Organic Vegetarian
Café
営業：10:00～18:00
(食事12:00～15:00)
水曜

Alice
in
Ryuji bar

19日信号北へ入る N
地下鉄：神宮西 熱田神宮

電話：090-7910-8382
住所：熱田区白鳥1-9-8

カフェギャラリー
ぷらな

金山
熱田
羽助橋
地下鉄 西河原 至新田

歌声喫茶・コンサート
各文化教室開館中
電話 052-682-2623
住所：熱田区中田町1-10
日祝 定休日